

労福協 NEWS

2018.7 No.89

共生社会実現のために組織を超えた ネットワークづくりに取り組もう



去る6月4日から2日間、岡山市にて労働者福祉中央協議会主催による2018年度全国研究集会在「貧困や社会的孤立に陥らない地域を作ろう～支え合い、助け合いのネットワークを広げよう！～」と題して開催されました。

はじめに、厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 生活困窮者自立支援室 室長 本後 健氏から、「生活困窮者自立支援制度の意義と制度見直し 地域共生社会の実現にむけて」と題して講演が行われました。国会において「生活困窮者等の自立を促進するための生活困窮者自立支援法等の一部を改正する法律案」が6月1日に可決されたことから、法施行3年経て制度の効果と課題の説明がありました。

者自立支援法等の一部を改正する法律案」が6月1日に可決されたことから、法施行3年経て制度の効果と課題の説明がありました。

今回の法改正では、自立相談支援事業・就労準備支援事業・家計改善支援事業の一体的実施を促進するために、就労準備支援事業・家計改善支援事業の努力義務が創設されました。また、改正前では、本人の同意が得られず他部局・機関と情報共有できないケースが散見されたことから、「支援会議」が創設されます。関係機関との支援方針について迅速な協議ができる有意義なものと思われるため、早急なガイドラインの策定が待たれます。

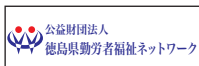
続いて、「若者支援活動の“これまで”と“これから”」と題して特定非営利活動法人スチューデント・サポート・フェイス代表理事 谷口仁史氏から、深刻化・複合化する問題に対処するために複数分野の専門職によるチーム対応の事例が紹介されました。

その他、活動事例報告として就労継続支援A型事業所、障害者の就労、奨学金返済に苦しむ若者への支援などが紹介され、徳島県労働者福祉協議会からは、専務理事 林善章より「子どもの未来応援地域ネットワーク支援事業」「生活困窮者自立支援 子どもの学習支援事業」等の取り組み及び事例報告を行いました。

報告者からは、それぞれが単独で事業に取り組むことには限界があり、行政機関・社会福祉団体・地域や学校との連携が重要であると指摘がありました。それぞれの報告は事業内容が異なるとしても、今後の活動に大いに参考になると思える集会になりました。



「労福協NEWS」は、連合、労金、全労済、勤労者福祉ネットワーク、労館、労福協の6団体による「共同デスク編集委員会」を持ち発行しています。



労福協

第8回(通算46回)定時会員総会開催



6月22日、徳島県労働福祉会館において徳島県労福協第8回(通算46回)定時会員総会が、理事・会員等24名の出席のもと開催された。

藤岡副会長の開会挨拶、総会成立宣言に続き、総会議長には連合徳島の板東喜代子氏を選出し、主催者を代表して川越敏良会長が挨拶を述べた。

続いて来賓の挨拶に移り、飯泉嘉門徳島県知事の代理として田中稔商工労働観光部 副部長、徳島市から豊井泰雄第二副市长よりそれぞれ祝辞をいただいた。

その後議案審議に入り、第1号議案「2017年度事業報告及び2017年度収支決算について」、第2号議案「理事の退任及び選任について」、第3号議案「監事の退任及び選任について」が満場一致で可決承認された。

議案審議の後、退任理事、監事及び新任理事、監事が挨拶を述べ、最後に議長が退任挨拶を述べた後、寺西副会長が締めくくり閉会となった。

具体的活動の取り組み分野

1. 公益事業

- ①調査研究事業(労働者福祉に関する調査研究)
- ②広報事業(ホームページ更改、共同デスク)
- ③地域ライフサポートセンター支援事業
- ④労働者福祉推進事業
(県民と働く者のとくしまフェスタ、労働者福祉メーデー、労働者福祉推進員養成講座、労働者福祉推進委員会、各種セミナー・研修会の開催)
- ⑤NPO・ボランティア支援事業
(労働安全衛生管理者養成講座、福祉ボランティア、国際交流・貢献ボランティア、救援ボランティア)
- ⑥次世代育成支援のための職場環境整備事業
- ⑦徳島市労働者福祉対策事業
- ⑧定住外国人活躍総合支援事業
- ⑨若年者早期離職対策事業
- ⑩障がい者等の就労支援事業
- ⑪高齢者等の福祉の増進事業(福祉なんでも相談ダイヤル)
- ⑫地域若者サポートステーション事業
- ⑬若年者すだち(巣立ち)支援事業/あわ若年者すだち(巣立ち)支援事業
- ⑭若年者等ケアサポート充実事業
- ⑮生活困窮者自立支援事業(パーソナルサポートセンターとくしま、こまつしま生活自立支援センター、あなんパーソナル・サポート・センター、鳴門市生活自立相談支援センター「よりそい」)
- ⑯鳴門市被保護者就労支援事業
- ⑰生活・就労自立支援基金事業

(生活・就労自立支援基金運営委員会)

⑱職業能力開発講座事業(ジョブカレッジとくしま)

⑲就労支援相談事業(ジョブとくしま無料職業紹介所、仕事なんでも相談室)

2. 収益事業

①介護保険事業(居宅介護支援事業等・訪問介護)

②障がい者総合福祉事業(居宅介護・同行援護)

3. その他事業

<労福協独自事業>

①国際交流事業

②中期ビジョン推進事業

③政策制度改善事業

④相談支援事業

⑤各労働者福祉事業団体との連携事業

<連携事業>

①賀川豊彦関連事業

②国際交流支援事業

③反貧困・県民生活支援事業

④環境改善運動事業

4. 管理事業

①法人管理事業(会員総会・理事会・企画委員会・事業委員会・事務局会議)

②コンプライアンス推進事業(コンプライアンス推進室)



(2018年度 役員名簿)

2018年6月22日現在

役職名	氏名	所属
会長	川越 敏良	公益社団法人徳島県労働者福祉協議会
副会長	森本 佳広	日本労働組合総連合会徳島県連合会
	藤岡 一雄	全労済徳島推進本部
	寺西 稔	四国労働金庫
専務理事	林 善章	公益社団法人徳島県労働者福祉協議会
常務理事	兼松 文子	公益社団法人徳島県労働者福祉協議会
理事	久積 育郎	公益財団法人徳島県労働者福祉ネットワーク
	福本 純	一般社団法人徳島県労働福祉会館
	大地 均	全徳島建設労働組合
	梶原 樹	徳島県生活協同組合連合会とくしま生協
	山藤 正義	徳島県退職者連合
	瀧 誠司	うずしお法律事務所
	佐藤 健二	徳島大学
監事	板東啓太郎	四国労働金庫
	藤原 茂	税理士法人ティグレパートナーズ徳島
	豊田 浩	全労済徳島推進本部

【退任役員】

境 泉洋(徳島大学)

奥田 浩次(四国労働金庫)

【新任役員】

佐藤 健二(徳島大学)

板東啓太郎(四国労働金庫)

連 合

第89回徳島メーデー

第89回徳島メーデーが2018年4月28日、5月1日の両日、県下5会場で盛大に開催され、約2,000人が参加した。



徳島市新町川公園（御成婚広場）で開催され、第89回徳島中央メーデーには、各構成組織、労働者福祉事業団体など、56団体・1,200人が参加。被災地復興支援として、本年度も岩手・宮城・福島・熊本4県の物産品を抽選会の賞品として活用し、復興支援に取り組んだ。

新居副実行委員長の挨拶で開会され、議長団に尾関連合徳島副会長と藤田連合徳島女性委員会委員長が選出され、主催者を代表して、森本実行委員長が「東日本大震災から7年、熊本地震から2年が経過したが、今も故郷に帰れず、多くの方々が避難生活を強いられており、これからも息の長い復興支援が必要である。」と述べた後、働き方改革関連法案の「残業代ゼロ制度」とも言われる高度プロフェッショナル制度（高プロ）に固執する政府の姿勢に疑問を投げ掛けた。その上で「不必要なものには徹底して反対し、労働時間の上限規制や同一労働同一賃金など有意義な改正は早期成立を目指さなければならない」と力強く訴えた。

続いて、来賓として飯泉徳島県知事、遠藤徳島市長、労働福祉団体を代表として全労済徳島推進本部藤岡本部長、民進党徳島県総支部連合会庄野代表、社民党徳島県連合中野幹事、連合徳島推薦議員ネットワークを代表して庄野県議から、挨拶を受けた。

渡邊副実行委員長からの祝電・メッセージ披露の後、①「2018中小春季生活闘争未解決組合を支援する特別決議」②「良質な公共サービスの確立を求める特別決議」③「働く者のための働き方改革の実現に向けた特別決議」の3本と、「メーデー宣言（案）」が提案され、参加者全員の拍手で

採択された。

その後、国見副実行委員長からプラカード審査発表が行われ、メーデー大賞・徳島市農協労組女性部、優秀賞・東とくしま農協労組、努力賞・東邦テナックス労組に賞品が贈られた。

矢鳴連合徳島副会長の閉会挨拶の後、森本実行委員長による団結ガンバローを三唱し、第89回徳島中央メーデーを終了した。なお、集会終了後にデモ行進と抽選会が行われた。



連合本部との対話活動

連合徳島は、2018年5月15日、徳島県労働福祉会館502会議室にて、地方連合会のトップをきって、総対話活動、「連合本部との対話活動」を行い、連合本部相原事務局長、南部副事務局長、井上総合男女・雇用平等局長、吉住組織化専任チーム局長、松田社会政策局部長に出席いただき、連合徳島からは、森本会長をはじめ、構成組織、地域協議会、女性委員会、青年委員会の代表者22名が参加した。

対話活動では、連合徳島構成組織の現状や課題について意見交換と情報共有をするとともに、①連合「人口減少・超少子高齢化ビジョン」および「連合2035ビジョン」②連合運動強化特別委員会について③支え合い・助け合い運動について、テーマごとに対話を行い、「将来を展望する課題」「足元の課題」「社会全体に影響を打ち出すための試み」などについて有意義な対話活動を行う事ができた。



ろうきん

四国ろうきんの助成金制度

—過去16年間に、442団体、約7,422万円の事業資金の助成を行っています—

●四国ろうきん「助成金制度」

社会福祉、高齢者問題、文化や国際交流などの「福祉活動」を対象とし、非営利で、公共性の高い活動をしている団体に対し、応募申請をもとに審査・選定し、助成金を贈呈する制度です。

●助成金対象団体の条件

助成対象団体は、NPO法人、社会福祉法人、その他住民の福祉の増進を図ることを目的とする法人及び任意団体です。

- (1) 組織の運営に関する定款又は会則・規約があり、決算報告書又は収支報告書の作成がされている団体
- (2) 1年以上の活動実績を有し、引続き活動できる団体
- (3) 10人以上の会員を有する団体

※労働組合や労働団体、自治会・町内会（コミュニティ）、PTA、校区の子供会、婦人会・老人会等については、助成対象外といたします。

その他詳細は、助成金申請書の応募募集網に記載しています。また、四国労働金庫ホームページ <http://www.shikoku-rokin.or.jp>の「ろうきんの社会貢献活動」をクリックし、「助成金制度」でご覧になれます。

2018年度「助成金制度」の助成先団体を募集しています！ご応募ください！

2018年7月31日締切

※2018年10月～2019年9月末までに実施する事業が対象

助成金以外のサポート制度

- **手数料の免除**
福祉活動を目的とする団体に対し為替手数料や証明書発行手数料を免除し、団体の活動を支援いたします。
- **NPO 事業サポートローン**
法人格取得前も含め3年以上の活動実績があり、かつ法人格取得後1事業年度の決算が確定している団体に対し、無担保500万円・有担保3,000万円以内の融資制度を用意しています。
- **ろうきん施設の利用**
ろうきんが認定した団体であれば、一部の営業店の会議室やロビーを利用することが出来ます。



四国ろうきん

休日ローン相談会



しっかり相談できて良かったね。

夫婦でゆっくり話が聞けたね。

日曜日ってのがいいよね!

【ローンセンター営業日】			
徳島ローンセンター	【通常営業】 「平日」10:00～18:00	【土曜日】 10:00～17:00	【日曜日】 10:00～17:00
	※《定休日》水曜日・祝日（土曜日・日曜日の祝日は営業しています）		
徳島北ローンセンター <small>（徳島北支店併設）</small>	【通常営業】 「平日」9:00～17:00	【土曜日】 休業日	【日曜日】 10:00～17:00
	※《定休日》土曜日・祝日（日曜日が祝日の場合は営業しています）		
徳島支店	【通常営業】 「平日」9:00～17:00	【土曜日】 休業日	【日曜日】 10:00～17:00
	※《定休日》土曜日・祝日（日曜日が祝日の場合は営業しています）		

【各支店の休日ローン相談会】		【平日のローン相談】	
徳島北支店	「毎週」日曜日開催10:00～17:00	17:00まで窓口相談	
鴨島支店	「第1・3」日曜日開催10:00～17:00	平日15:00までの窓口をご利用ください	
阿南支店	休日相談会は未開催	毎週水曜日19:00まで窓口相談	
池田支店	休日相談会は未開催	平日15:00までの窓口をご利用ください	

※2018年3月1日現在

全労済



保障のことなら 全労済 全国労働者共済生活協同組合連合会

おかげさまで全労済は 60周年を迎えました

ほなけん安心! ええじょ! 全労済

全労済のマイカー共済 自動車総合補償共済

3つのステップ 見積実施中 であなたにピッタリの補償が見つかる!

1 基本補償 (人身傷害補償) (対人賠償・対物賠償) 最高 5,000万円 無制限 をおすすめ! 2 お車の補償 (車両損害補償) 一般補償 をおすすめ! 3 割引制度や特約を選びましょう 安心が広がる特約と共済掛金をおトクにする割引もご用意しています。無事故割引(等級)割引率 最大22等級 64%割引 安全運転で無事故を続けた期間が長いほどおトクになります。

特約や割引制度を組み合わせて掛金をおトクに! 運転者 年齢条件 7%割引 子供特約 運転者本人・配偶者 限定特約 3%割引 運転者家族 限定特約 3%割引 ハイブリッド車割引 7%割引 新車割引 普通・小型乗用車 9%割引 軽四輪乗用車 3%割引 安心の特約はさまざまな場面であなたを力強くサポート! 交通事故危険補償特約 自転車賠償責任補償特約 マイバイク特約 弁護士費用等補償特約

【補償の重複についてのご注意】 次の補償または特約をご契約される場合、ご契約車両(被共済自動車)以外にも自動車や二輪自動車(原付自転車を含みます。以下この文章において同様とします。)を所有され、その自動車や二輪自動車に、同種の補償をご契約されているときは、主たる被共済者またはそのご家族の補償が重複することがあります。・人身傷害補償 ・マイバイク特約 ・弁護士費用等補償特約 ・自転車賠償責任補償特約 ・交通事故危険補償特約 ※上記の補償や特約を1契約のみにご契約されている場合、そのご契約が解約されたときやご家族の状況等が変わったときは、「補償されない」ことがありますので、ご注意ください。 ※ご契約にあたっては、補償内容を充分にご確認いただくとともに、詳しくは全労済までお問い合わせください。

自賠責共済とあわせてのご加入をおすすめします。 ●ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。

全労済の住みいる共済

火災はもちろん、台風・地震など自然災害に 備える住まいと家財の保障

火災共済・自然災害共済 風水害等給付金付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済

住みいる共済に 4つの特約 をプラスして、さらに幅広い安心を!

1 類焼損害保障特約 自宅が火元となった場合の 近隣への保障 最高保障額 1億円 月払掛金 200円 (年払掛金:2,300円) 新火災共済に30口以上加入 している場合にセットできます。 2 盗難保障特約 最高300万円までの 家財の損害を保障 月払掛金 100円 (年払掛金:1,100円) 新火災共済のみの契約で、家財契約に 30口以上加入している場合にセットできます。 3 個人賠償責任共済 ご自身やご家族(同一生計の 親族)が 賠償責任を負った場合の保障 最高保障額 1億円 月払掛金 200円 (年払掛金:2,300円) 新火災共済に30口以上加入 している場合にセットできます。 4 借家人賠償責任特約 賃貸住宅にお住まいの方が 貸主に対して賠償責任を 負った場合の保障 最高保障額 4,000万円 (400口加入の場合) 加入口数・構造区分に よって掛金が異なります。 新火災共済の家財契約に 30口以上加入している場合にセットできます。

勤労者福祉ネットワーク

◆被爆アオギリ2世植樹3周年平和祈念の集い

4月22日(日)、「健康とふれあいの森」で、三好市をはじめ関係者の皆様、地元の三野中学校吹奏楽部の皆様にもご参加いただき、「被爆アオギリ2世植樹3周年平和祈念の集い」を開催しました。

三野中学校吹奏楽部による平和を願う演奏、生徒代表による平和祈念作文の朗読、タイムカプセルの埋蔵式(85名の平和作文を10年先の未来へ)などを行い、最後に参加者全員で恒久平和の願いを託して、紙ひこうきを飛ばし集いを閉じました。

当日は、改めて不戦の誓い、平和の誓いを新たにし、「平和を愛する心」、そして、被爆の中でたくましく生き育った「アオギリ」のように、いかなる困難にもたくましく生きる力を持ち、「命あるものの大切さ」を後世に伝えることができた集いとなりました。



平和祈念作文朗読の生徒と握手を交わす久積理事長

◆美馬市子育て支援センターみらいオープン!

5月12日(土)、美馬市脇町に開所した美馬市地域交流センター内に、美馬市より委託を受けて運営する「地域子育て支援センターみらい」をオープンしました。

開所時間は10時から19時まで、毎週火曜日が休館日です。利用対象は、未就学のお子様と保護者、祖母の方、学生ボランティアや妊娠中の方で、美馬市以外にお住まいの方も歓迎です。

子育て中のお母さん、お父さんがホッとできる場所、保護者同士がつながるきっかけになる場所。そんな場所になればとスタッフ一同願っています。



美馬市子育て支援センターみらいのスタッフ

◆あわ〜ず徳島第7回会員交流懇親会

会員12,000人突破記念感謝と交流の集いを開催

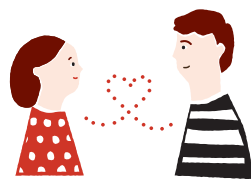
5月20日(日)、JRHホテルクレメント徳島にて「あわ〜ず徳島第7回会員交流懇親会会員12,000人突破記念感謝と交流の集い」を開催しました。記念式典では、徳島県後藤田博副知事、徳島市豊井泰雄副市長、四国大学松重和美学長、徳島県経営者協会柿内慎市会長をはじめとする来賓、関係者、会員の総勢184名ご参加のもと、功勞事業所表彰、功勞者表彰、会員12,345人目の証明書授与式などを執り行いました。ご出席の皆様のご挨拶の中で、「人口減少時代の到来による労働力不足への対応が、これからの中小企業にとって最大の課題であり、従業員の定着や確保のためには、あわ〜ず徳島のサービスがますます重要となってくる」といった言葉が述べられ、あわ〜ず徳島への期待の大きさを感ずることができました。



舞台上の看板は四国大学学生による書道パフォーマンスによって書かれたものです

Matching マッチング 体験会

参加費無料!
会員登録ナン
でOK!
*要事前予約



開催日程はwebで確認

🔍 マリッサとくしま 🔍 検索



1対1の出会いが気になる方へ…
まずは気軽に「マッチングシステム」体験♪
.....
ご結婚を誠実に希望する20歳以上の独身男女の1対1の出会いをサポートするマリッサとくしまの「マッチングシステム」を誰でも気軽に体験できる機会です!

ご参加申込方法

開催日の前日までにメールまたはお電話で参加予約をお願いします。予約時に、お名前・性別・年齢をお伝えください。

☎ 088-656-1002

✉ msc@marissa-tokushima.com



地域ライフサポートセンターの活動

徳島中央ライフサポートセンター

～第9回定期総会を開催しました～

*とき 5月22日(火)18:00～

*ところ 労働福祉会館502号室

5月22日(火)18時から労館502号室にて第9回定期総会を開催しました。



杉本副会長の開会あいさつの後、議長には、全労済徳島推進本部仁熊代議員が承認され、総会運営・資格審査委員には四国労働金庫近藤代議員、総会書記に中山書記が選出されました。

主催者を代表し宮本会長から「ライフサポートセンター設立8年が経過しましたが、労福協をはじめ労働・福祉団体や西部・南部のライフサポートセンターと連携し、地域に根ざした顔の見える幅の広い活動に取り組み、更なる地域住民の生活をサポートする地域福祉の拠点としての役割を果たしていきたい」とあいさつがありました。

続いて、来賓の徳島県商工労働観光部阿部労働雇用戦略課長、徳島県労働者福祉協議会川越会長からそれぞれあいさつを頂きました。

遠藤理事が連合徳島からの祝電を披露し、近藤資格審査委員より代議員総数29名中出席代議員25名(うち委任状提出者7名)・役員18名中15名の出席があり総会が成立していることを宣言しました。

報告事項に移り、①2017年度活動経過報告②2017年度会計報告を板東事務局長から一括報告、また、③会計監査報告を谷本監事から報告があり、質疑の後、賛成多数で承認されました。

ひき続き、議事に入り、第1号議案2018年度活動方針(案)、第2号議案2018年度予算(案)が執行

部(板東事務局長)から一括提案され、それぞれ賛成多数で承認されました。

次に、第3号議案2018年度徳島中央ライフサポートセンター役員(案)について宮本会長より提案され、満場一致で承認されました。

そして、松本副会長が「本日承認頂いた新年度の方針に基づき役員一同新たな決意で活動に取り組んでまいります。」と閉会あいさつし無事終了しました。

<徳島中央ライフサポートセンター役員> 2018年5月22日現在

役職名	氏名	所属団体
会長	宮本 武司	徳島地域代表
副会長	遠藤 好人	四国労働金庫徳島支店
//	豊田 浩	全労済徳島推進本部
//	新居 良雄	フレッセ
//	杉本 友好	徳島県勤労者福祉ネットワーク
//	松本 光弘	徳島地域代表
//	藤崎 夏男	北部地域代表
//	尾田 賢治	中部地域代表
事務局長	板東 喜代子	専従
理事	山本 真史	四国労金徳島北支店
//	西 英二	四国労金鴨島支店
//	鴻池 達也	徳島地域代表
//	遠藤 弘也	北部地域代表
//	青山 広樹	徳島地域代表
//	加美 大輔	中部地域代表
//	元川 仁	N P O 法人 壮生
監事	谷本 智	徳島地域代表
//	大平 和広	北部地域代表

徳島西部ライフサポートセンター

～第13回西部L S C定期総会を開催～

5月16日(水)18時より、大黒屋にて第13回徳島西部ライフサポートセンター定期総会を開催しました。

豊田副会長のあいさつに始まり、主催者を代表して大西会長より「働く者の環境や雇用を守り、労働者が大切にされる社会が必要です。徳島西部ライフサポートセンターでは、他の労働福祉事業団体とも連携を取りながら、労働者に目



線をおいて支援していきたい。」とのあいさつがありました。

続いて、徳島県労働者福祉協

議会川越会長を始めとし、6名の来賓の方からあいさつをいただきました。

報告事項に移り、2017年度活動経過報告、決算報告、監査報告があり、賛成多数で承認されました。引き続き、議事に入り、2018年度活動方針案や予算案も満場一致で承認され、新役員の方々からのあいさつがありました。

最後に、佐々木副会長の閉会挨拶で総会を無事に終了しました。

2018年度も「目に見える運動」をテーマに、幅広い勤労者層と地域社会に根ざす「労働と生活」をサポートする運動体として活動してまいりたいと思います。



の役割などを果たしていきたい」とあいさつがありました。続いて、徳島県労働者福祉協議会川越会長、阿南市福祉事務所金久所長、連合徳島事務局、仁木元衆議院議員、阿南市議会議員福谷議員からあいさつをいただきました。

その後、2017年度の活動経過報告、会計報告、会計監査報告、2018年度活動方針案、予算案、新役員体制案が提案され、満場一致で承認されました。

最後に、本日承認された方針のもと、「この活動を積極的に進めていくことを確認しあいましょう。共にがんばりましょう」と森口副会長の閉会あいさつがあり、松本会長の団結ガンバローで総会が終了しました。



<徳島西部ライフサポートセンター役員> 2018年5月16日現在

役職名	氏名	職場
会長	大西 茂	三好市職員労働組合連合会
副会長	佐々木 美紀	四国労働金庫池田支店長
//	豊田 浩	全労済徳島推進本部
//	秋山 光夫	PHC労働組合四国支部
事務局長	薦 泰見	連合徳島専従
理事	南 馨	日本郵政グループ労働組合徳島西支部
//	逸見 秀夫	阿波みよし農協職員労働組合
//	赤窄 政治	四国交通労働組合
//	秋山 和久	四国電力労働組合池田支部
//	新居 良雄	フレッセ
//	田中 俊行	徳島県病院局職員労働組合三好病院支部
//	近藤 誠志	徳島県職員労働組合三好支部
//	石田 幸市	徳島県職員労働組合美馬支部
//	仲 正敏	美馬市職員労働組合連合会
//	武田 憲明	つるぎ町職員労働組合
//	細田 博樹	三好市職員労働組合連合会
//	三好 芳和	東みよし町職員労働組合
//	矢藤 寿浩	PHC労働組合四国支部
監事	松本 直美	美馬農協職員労働組合
//	岡田 貴明	四国労働金庫労働組合徳島支部池田分会

<徳島南部ライフサポートセンター役員> 2018年5月29日現在

役職名	氏名	所属団体
会長	松本 佳彦	自治労 阿南市職労連
副会長	宮田 義文	J P 労組 徳島南支部
//	加藤 憲司	新日本電工労組 徳島支部
//	今治 五百合	四国労働金庫 阿南支店
//	豊田 浩	全労済徳島推進本部
//	森口 芳洋	フレッセ 阿南支部
//	川原 佳子	徳島県勤労者福祉ネットワーク
事務局長	佐藤 芳輝	専従
理事	葉田 博章	紙パ連合王子新労 富岡支部
//	山西 健児	四国電労 阿南火力支部
//	谷本 修司	倉敷紡績労組 徳島支部
//	前田 淳	自治労 阿南市職労連
//	新田 洋二	自治労 那賀町職
//	久保 隆弘	自治労 牟岐町職
//	井坂 博	全国一般 柏涛会支部
//	遠藤 伸輔	阿南農協 労組
//	岐 千代美	南部地協女性委員会(阿南市職労連)
//	片岡 可恭	連合 徳島
監事	篠原 裕助	新日本電工労組 徳島支部
//	清水 昇	自治労 徳島県職

徳島南部ライフサポートセンター

第8回徳島南部 L S C 定期総会を開催

5月29日(火) 18時から、阿南市文化会館研修室2において第8回徳島南部ライフサポートセンター定期総会を開催しました。

今治副会長の開会あいさつの後、主催者を代表して松本会長より「南部ライフサポートセンターを取り巻く情勢や地域における拠点として

わーくびあ徳島

徳島県労働福祉会館



労働福祉会館の第5回(通算48回)通常総会が6月22日わーくびあ徳島において開催され、関係者36名が出席しました。

藤岡理事の開会挨拶で始まり、資格審査および総会の成立が宣言されました。議長には徳島造船労組の国見聖氏が選出され、その後、主催者を代表して藤原理事長が挨拶を述べました。

続いて徳島県からの来賓祝辞が行われた後、議案の審議に移り、第1号議案「2017年度事業報告・決算報告及び監査報告に関する件」、第2号議案「2018年度事業計画(案)及び収支予算(案)に関する件」、第3号議案「役員補選の件」、第4号議案「その他」について、すべて原案どおり可決承認されました。

今回、奥田監事が任期の途中でありますが一身上の都合により退任し、板東啓太郎氏(四国労働金庫)が新監事に選出されました。2期にわたり監事の任を務めて頂きました奥田氏に、事務局より花束が贈呈されました。最後に、久積理事の言葉により閉会しました。



役員体制

2018年6月22日現在

役職	氏名	現在の所属
理事長	藤原 学	徳島県労働福祉会館
副理事長	久積 育郎	徳島県労働者福祉ネットワーク
常務理事	福本 純	徳島県労働福祉会館
理事	川越 敏良	徳島県労働者福祉協議会
理事	藤岡 一雄	全労済徳島推進本部
理事	寺西 稔	四国労働金庫
理事	森本 佳広	日本労働組合総連合会徳島県連合会
監事	豊田 浩	全労済徳島推進本部
監事	板東啓太郎	四国労働金庫

特定非営利活動法人 壮生

第10回通常総会を2018年5月25日(金)にヒューマンわーくびあ徳島において正会員31名中28名の参加をもって開催しました。

中村理事長の挨拶に続き、来賓として労働福祉会館福本常務理事及び、徳島県労働者福祉協議会川越会長よりご祝辞をいただきました。またNPO法人太陽と緑の会様、同Creer様、同徳島共生塾一步会様並びに同徳島腎臓病協議会様から頂いた激励と連帯のメッセージを披露しました。

議事は国見会員を総会議長に選出し、第1号議案の2017年度事業報告及び活動決算報告並びに監査報告、第2号議案2018年度事業計画(案)・活動予算(案)、及び第3号議案、任期満了に伴う役員改選議案が全員の賛成で承認されました。2018年度も、一人暮らしを中心とする高齢者を地域で支えるための「サポート壮生」をさらに強固なものとする事と、法人を支えていただける会員の拡大を確認して終了しました。

昨年創設した「サポート壮生」の活動の特徴点は、

- ①高齢化に伴い、ひざや腰が痛くなり掃除やゴミ出しが自分では処理できなくなってきた。
- ②買い物に行く際、近くにスーパーがあっても膝が痛くて自転車を漕ぐことができず、行くのがおっくうになってきた。
- ③時には散歩などをして自然に触れたいが、自由に外出することができない。
- ④昔は庭木の手入れも自分でできていたが、今は年金生活をしているので高額な費用は払えない。などとなっています。

高齢者同士がお互いに助け合う「サポート壮生」ですが、若い世代の方でもご両親やおじいちゃんおばあちゃんが困っているケースがあるかも知れません。ぜひとも壮生にご一報ください。





平日、忙しい人のために
休日に相談できる
ところがあるんだって。
けっこう、いいよね。
だから、私も、ろうきん。


けっこう使える。
ろうきん

あなたと
わかちあう
次の一歩

ろうきん
アンバサダー
高梨 藍

らろうきん

ZENROSAI NEWS



全労済
公式キャラクター
ビットくん

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

全労済は「保障の生協」。
支えあう安心。
これからも、もっと大きく。



全労済の
住まいる共済

火災共済・自然災害共済
風水害等給付金付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済

ほなけん安心! ええじょ! 全労済

全労済 徳島推進本部
徳島県共済生活協同組合

保障のことなら
全労済
全国労働者共済生活協同組合連合会

発行 公益社団法人 **徳島県労働者福祉協議会**

徳島市昭和町3丁目35-1 (わーくびあ徳島内)
TEL (088) 625-8387・FAX (088) 625-5113
URL <http://www.tokushima-rofuku.net/>
e-mail tokushima@rofuku.net

編集・発行人 川越敏良
印刷者 (有)フォトプリント白石